

PRESS RELEASE

2019/5/14 12:00

株式会社キョードーメディアス

報道関係者各位

落語×長唄 銀座のド真ん中でコラボ！？

GINZA PLACE “亭”

『落語×長唄ミュージカル』 & 『落語と長唄の世界』 開催！



来る6月、GINZA PLACE “亭”『落語×長唄ミュージカル』 & 『落語と長唄の世界』をパノラマスペース common ginzaにて開催することが決定した！

立川志の春による「志の春サーカス DX『阪田三吉物語』」から幕をあげたGINZA PLACE “亭”。

第2弾は、立川志の春と村屋佐喜による落語と長唄のコラボレーション企画を開催する。

昨年開催の『志の春サーカス VOL.2』、『小豆島二十四の瞳映画村公演』、今年開催の『第9回高円寺演芸まつり』と、これまで3回好演が続くこの企画。今回、都内初!?の2日間連続の開催となり、1日目は『落語×長唄ミュージカル』として落語と長唄の融合を、2日目は『落語と長唄の世界』として、各々の王道芸が披露される。

老若男女が行き交う銀座四丁目の中心、GINZA PLACEで、落語と長唄が、一体どのような化学反応を起こすのか。どうぞご期待ください！

報道に関するお問合せ：キョードーメディアス ☎03-3407-8105

うんりいん
雲林院

unriin@kyodotokyo.com / 佐藤 medias1@kyodotokyo.com / 川島 medias-kawashima@kyodotokyo.com

PRESS RELEASE

GINZA PLACE“亭”『落語×長唄ミュージカル』 & 『落語と長唄の世界』

第1日目 『落語×長唄ミュージカル』

日程：2019年6月26日（水）開場 18:30 / 開演 19:00

落語と長唄の融合。如何様な化学反応が生まれるのか、やってみないと分かりません。とは申せ、元来、落語と長唄には、時代や作品が共通しているものが多くあり、前代未聞ですが、決して無謀な企画ではないと確信します。志の春と佐喜が奏でる豊かなハーモニー、ご堪能ください。翌日の「落語と長唄の世界」とお見比べ戴くのも、おつな味がするかもしれません。

第2日目 『落語と長唄の世界』

日程：2019年6月27日（木）開場 14:30 / 開演 15:00

「落語×長唄ミュージカル」の翌日は、銘々が、落語と長唄各々の王道芸を披露。年中、冬毛の猫のようにまるまるとした志の春が、舌好調に志の春節を。長唄界のプリンスという異名を持つ佐喜は、三味線、囃子とともに、佐喜節を朗々と奏でます。

出演者：立川志の春、杵屋佐喜社中

会場：パノラマスペース common ginza （東京都中央区銀座 5-8-1 GINZA PLACE 3F）

料金：全席自由 ¥4,200（税込）（当日券¥4,500） ※未就学児入場不可

チケット一般発売：5/17（金）12:00 より

- ・ ローソンチケット <https://l-tike.com/ginza-tei/>
0570-000-407（オペレーター対応/10:00～20:00）
- ・ チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/ginza-tei/>
0570-02-9999（Pコード：494-523）
- ・ e+（イープラス） <https://eplus.jp/ginza-tei/>

お問い合わせ：ディスクガレージ 050-5533-0888(平日 12:00-19:00)

[主催] ヴィレッチ/ディスクガレージ/ローソンエンタテインメント

[協賛] GINZA PLACE

[協力] パノラマスペース common ginza / STANDARD WORKS

[企画制作・製作] 志の春事務局/ヴィレッチ

報道に関するお問合せ：キョードーメディアス ☎03-3407-8105

うんりいん
雲林院 unriin@kyodotokyo.com / 佐藤 medias1@kyodotokyo.com / 川島 medias-kawashima@kyodotokyo.com

PRESS RELEASE

【立川志の春：Profile】

落語家。立川志の輔の三番弟子。

- 2002年10月入門「志の春」。2011年1月「志の春」のまま、二つ目昇進。
- 1976年、大阪府豊中市出身。千葉県柏市で育つ。幼少時と学生時代の計7年間を米国で過ごす。
- 古典落語、新作落語、英語落語を演じる。
- 月例独演会を開催しながら、半年に一度、英語による独演会を行う。

落語以外の表現を模索する「志の春サーカス」、下ネタ及び艶噺のみ限定の「シモハルの会」、シンガポールでのフェスティバル参加、大学、企業にて落語を交えた講演も多数行う。その他、JAZZ、演劇、日本酒、和菓子等ジャンルの垣根を越えたコラボに積極的に取組中。



Ph : Shinobu Shimomura

- 2013年度NHK新人演芸大賞本選出場。2013年度「にっかん飛切落語会」奨励賞受賞。
- 今公演は、自身の新作落語及び落語以外の表現も模索する「志の春サーカス」から派生した企画である。

立川志の春公式サイト <http://shinoharu.com/>

【杵屋佐喜：Profile】

長唄・唄方。三代目。

父は江戸時代より続く長唄佐門会家元、七代目杵屋佐吉。幼少より祖父・五世杵屋佐吉に三味線、人間国宝・杵屋佐登代に唄の手ほどきを受け、6歳で初舞台。2002年、父の前名である佐喜の名を三代目として襲名。第11回アジアクラシック音楽コンサート新人賞受賞。

長唄の唄方として全国各地の演奏会、歌舞伎公演（玉三郎・海老蔵・猿之助・勘九郎丈ほか）日本舞踊会、NHK「にっぽんの芸能」他テレビ、ラジオに出演多数。「市川海老蔵NY・カーネギーホール公演」「平成中村座スペイン公演」など海外公演でも活躍する一方、「和風ビートルズ

メドレー」、国立劇場が公開した「PPAP」の和楽器バージョンで唄を担当するなどユニークな活動でも知られる。母方祖父は「七人の侍」などで知られる映画俳優の木村功。



Ph : Shinobu Shimomura

杵屋佐喜公式 twitter <https://twitter.com/kineyasaki>

報道に関するお問合せ：キョードーメディアス ☎03-3407-8105

うんりいん
雲林院

unriin@kyodotokyo.com / 佐藤 medias1@kyodotokyo.com / 川島 medias-kawashima@kyodotokyo.com